

中澤秀平 市議会報告 日本共産党

中澤秀平 9月市議会のもようをお知らせします。

9月市議会は9月2日から9月19日まで開催されました。中澤秀平議員は①一般質問では、交通弱者対策について、保育制度について、②決算特別委員会では、市税の滞納増加について、群馬藤岡駅の駐輪場について、給食のパンについて質問を行いました。それらの要旨を掲載します。尚、最終日の本会議では決算認定について反対討論を行ないました。

一般質問

1、交通弱者対策について

交通とは わたしたちの暮らしには、仕事や買い物・通院などの移動(交通)が欠かせません。交通政策基本法では交通を「国民の日常生活及び社会生活の基盤である」とし、地方公共団体には住民の交通需要を満たす責務があ

るとしています。

・高齢者の状況

法的にも市民の交通手段の確保には市は責任を持つべきですが、藤岡では公共交通が不便で自家用車以外の移動手段がほとんどありません。

多く「高齢者」として、交通手段の問題は深刻です。高齢者による交通事故が増加し、運転免許証の自主返納が求められています。藤岡市でも



4月から運転免許証を返した人には特典をつける支援制度がはじまりました。しかし免許返納後の交通手段が確保されるものではありません。バスの利用券またはタクシー券から選択することになっていますが、バス路線のない地域ではタクシー券を選ぶしかなく、タクシー券を使いきってしまうと外出は困難です。高齢者は免許を返したあとも通院など出かける機会が少なくありませんが、1人暮らしの高齢者は増えていて、頼れる家族がいないう方が多くなっています。

高齢者の状況(「事故の加害率」「藤総外来件数」は65歳以上を集計)

年度	2014	2015	2016	2017	2018
一人暮らし (年齢)	1570	1845	1894	1543	1564
		(65歳以上)		(70歳以上)	
事故の加害率	22.9%	26.2%	28.5%	21.7%	24.8%
藤総外来件数	98,042	102,897	104,228	115,829	114,299

※2019年9月議会一般質問答弁から

・対策はまったなし

免許を返納する人だけが困るわけではありません

すでに免許を返してしまつた人、そもそも免許を持っていない人に支援はありません。すでに通院などで日常的にタクシーを使っている人がいます。ある方は毎月3、4回の通院で、タクシー代は月に約8千円です。こうした実際に困っている人を支援する必要があります。対策が必要

藤岡市はこうした状況を知らながらもなかなか対応に動きません。今回も検討委員会を設置したといいますが、具体的にはこれからという状況です。

運転免許証自主返納制度の実績

地区	バス利用券	タクシー券
藤岡	3	21
神流	1	8
小野	2	11
美土里	1	11
美九里	4	4
平井	0	8
日野	1	2
鬼石	5	9
合計	17	74

※2019年8月末現在地域安全課調べ

2、保育制度について

・保育料の無償化について

この10月から、国の制度で保育料が無償化されることになりました。しかし、国の一方的な基準によって、無償化されない子どもも多々いる。これまで保育料が免除されていた子どもに対して新たに副食費として負担が発生するケースもあることなどの問題点を指摘しました。

・3人目子どもは負担が増えるの？

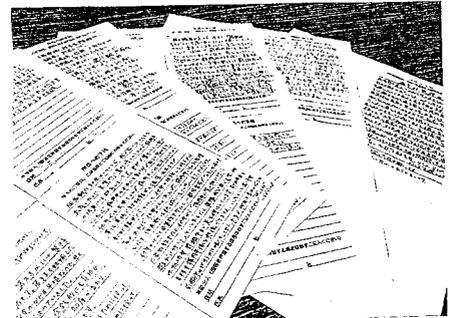
負担が増えるのは、いま3人目の子どもを入园させている場合です。国の基準では同時に3人入籍していないと3人とカウントされません。他市ではこうした負担がふえないように独自補助をすでに決定しています。

・藤岡市も独自補助を決定

国による無償化で、市はこれまでよりも1億円程度財政負担が軽くなるようです。藤岡市独自の補助をもとめたところ、今議会の補正予算で対応すると答弁がありました。

・背景に市民の声

当初、市は独自に補助をするのは難しいという姿勢でした。しかし議会期間中、この無償化に「おかしい」との声が市長への手紙として40通近く届けられたことで議会議中に補正予算の追加が決まり、一般質問での「補助する」との答弁となったようです。保育園関係者や多くの保護者から市民の声が大きく市政を動かしました。



市民から寄せられた「市長への手紙」の一部

決算特別委員会

1、多くの市税等で滞納が増加

18年度決算の特徴は、個人市民税や保育料、国民健康保険税、給食費等で滞納が増えていることです。近年、多くの市税等で滞納は減少傾向でしたが、18年度決算では軒並み滞納率が上がっています。とくにその年に課税される「現年分」が増えています。市長は市税収入が増え、市内経

市税等の滞納率推移

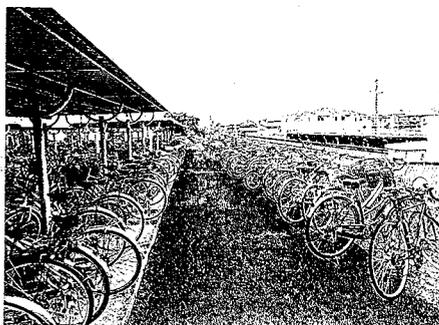
費目	2014	2015	2016	2017	2018
個人市民税	1.84%	1.50%	1.38%	0.89%	1.34%
国民健康保険税	6.62%	6.20%	5.65%	4.98%	5.76%
学校給食費	0.49%	0.35%	0.31%	0.36%	0.42%
保育料(過年分含)	0.88%	0.84%	0.94%	1.11%	1.88%

※2018年度藤岡市決算書より中澤作成

済は順調という見方ですが、市民の暮らしは楽ではないといえるのではないのでしょうか。市民のくらしを把握するためには詳細な分析が必要です。

2、群馬藤岡駅の駐輪場

群馬藤岡駅の駐輪場は常に満車の状態で、一部破損している部分もあります。屋根なしの収容台数150台に対して、平均170台が駐輪されています。一方で屋根ありは収容台数402台に対して平均350台ほどが駐輪されていますが、入りきれず、外にあふれています。駐輪場の収容台数は限界で、整備が必要です。



群馬藤岡駅の駐輪場の様子

3、給食のパンも輸入小麦

農民連食品分析センターの調査で、輸入小麦を使った市販のパンから発がん性のある「グリホサート」が検出されたことが分かりました。藤岡市でも月に8〜9回はパン給食ですが、そのうち半分は100%輸入小麦のパンということです。藤岡市の給食パンにもグリホサートが含まれている可能性は高く、子どもたちの食が心配です。文科省はごはん給食を推奨し、週3回のところは4回を目指すべきとしています。藤岡市でも子どもの安全のためにパンを減らすべきと指摘しました。市は保護者の要望があれば検討すると答えています。